

第12章 進行管理のための指標の設定

1 指標の設定

進行管理を行うための指標を「短期指標」「長期指標」に分けて設定します。

(1) 短期指標

ア 施設保有面積に関する指標

「施設保有面積の抑制に関する取り組み」の2項目を設定します。

表3-2 短期指標（施設保有面積に関する指標）

短期指標 (施設保有面積に関する指標)	目標値			
	令和7年度末	令和8年度末	令和9年度末	令和10年度末
① 建替え時の施設規模に上限を設定	50.0%	57.1%	85.7%	100.0%
② 建替え時に施設を複合化	50.0%	57.1%	85.7%	100.0%

イ 維持更新コストに関する指標

「維持更新コストの削減や平準化に関する取り組み」の4項目を設定します。

表3-3 短期指標（維持更新コストに関する指標）

短期指標 (維持更新コストに関する指標)	目標値			
	令和7年度末	令和8年度末	令和9年度末	令和10年度末
① 建替え後に目標寿命を設定	50.0%	57.1%	85.7%	100.0%
② 建替え時にメンテナンスや他用途への転用をしやすい設計	50.0%	57.1%	85.7%	100.0%
③ 大規模改修工事後に予防保全へ移行	30.6%	52.8%	83.3%	100.0%
④ 仮設建物を作らずに建替えや大規模改修工事を実施	34.1%	54.5%	84.1%	100.0%

ウ 目標値の考え方

目標値は、分母を中期財政計画の投資的事業計画書に記載された「令和7年度から10年度までの建替えまたは大規模改修工事の合計件数（設計最終年度）」、分子を「令和7年度から10年度まで各年度の予定件数」として算出した割合とします。

エ 進行管理・評価分析

毎年度、「建替え」「大規模改修工事」の設計完了時点で該当する数値を把握・分析を行います。また、令和10年度に達成状況の確認を行い、計画の評価・分析を行います。

なお、令和11年度末から14年度末までの目標値は、令和10年度末時点の実績を踏まえ、令和10年度に設定します。

(2) 長期指標

ア 施設保有面積に関する指標

「区が所有する公共施設の施設保有面積」を設定します。

表3-4 長期指標（区が所有する公共施設の施設保有面積）

長期指標		現状値 ^{※1} (令和6年度末)	目標値 ^{※2} (令和18年度末)	増減
区が所有する公共施設の 施設保有面積	割合	100.0%	100.0%	現状維持 (増加させない)
	面積	118.1万㎡	118.1万㎡	現状維持 (増加させない)

※1 「現状値」は、令和4年度末時点の数値を基準とします。

※2 「目標値」は、令和16年度末時点の数値で評価します。

イ 目標値の考え方

目標値は、計画最終年度の令和18年度末に「現状維持（増加させない）」とします。

これは、公共施設の面積は更新時に増加傾向であるものの、短期指標として設定した「建替え時の施設規模に上限を設定」「建替え時に施設を複合化」といった「施設保有面積の増加を抑制する具体的な取り組み」を実施することを前提に設定します。

ウ 進行管理・評価分析

毎年度数値を把握・分析を行います。また、計画最終年度の令和18年度に達成状況の確認を行い、計画の評価・分析を行います。

2 モニタリング指標の設定

公共施設等の老朽化の程度を確認するための「モニタリング指標」を設定します。

(1) モニタリング指標

ア 資産の老朽化の程度を示す指標

「有形固定資産減価償却率」を設定します。

表3-5 モニタリング指標（有形固定資産減価償却率）

モニタリング指標	令和5年度末	令和6年度末（令和7年度）以降
有形固定資産減価償却率	66.3% ^{※1}	毎年度数値を把握し推移を確認

※1 令和5年度決算財務書類の数値。

イ 進行管理・評価分析

毎年度数値を把握し推移を確認するとともに、必要に応じて数値の上昇・下降の要因を分析・検証します。

